

製品名: リボソームタンパク質 L34 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab17159

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	13kDa

抗原情報

遺伝子名	RPL34
別名	RPL34; 60S ribosomal protein L34
遺伝子 ID	6164.0
SwissProt ID	P49207
免疫原	抗血清はヒト RPL34 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 41-90

背景

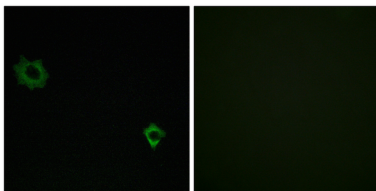
タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4 種類の RNA と約 80 種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、60S サ

プユニットを構成するリボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質はリボソームタンパク質の L34Eファミリーに属し、細胞質に局在します。この遺伝子は当初 17q21 に位置すると考えられていましたが、4q にマッピングされました。一部の癌細胞では、この遺伝子の過剰発現が観察されています。選択的スプライシングにより、すべて同じアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生成されます。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子にはゲノム中に複数の処理済み偽遺伝子が散在しています。[RefSeq 提供、2016年2月]類似性: リボソームタンパク質 L34e ファミリーに属します。

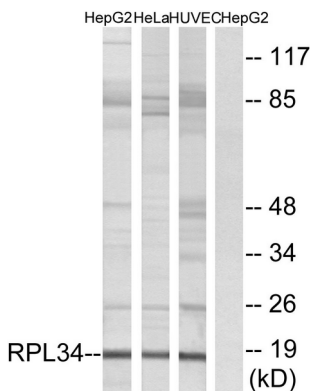
研究分野

リボソーム;

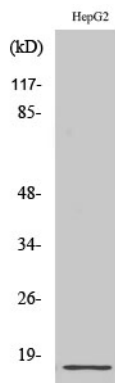
画像データ



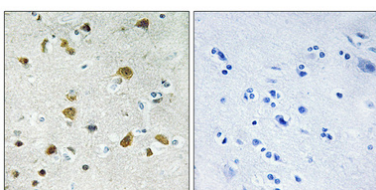
RPL34 抗体を用いた HUVEC 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした画像です。



RPL34 抗体を用いた HepG2 細胞、HeLa 細胞、HUVEC 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



リボソームタンパク質 L34 ポリクローナル抗体を 1: 500 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晩) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。

